

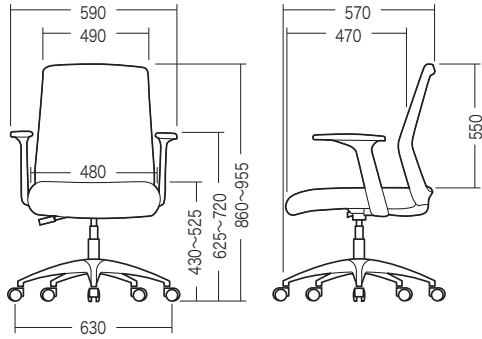
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッケージケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

**完成図**

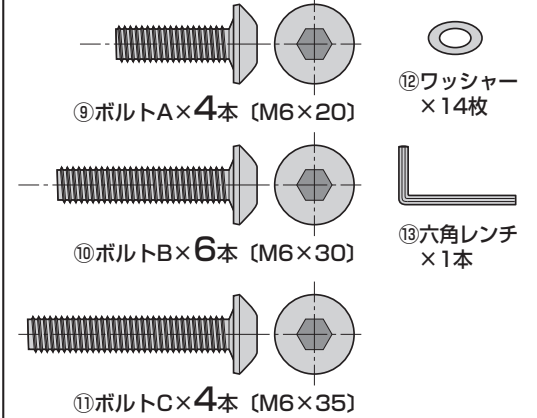


**組立て部品**

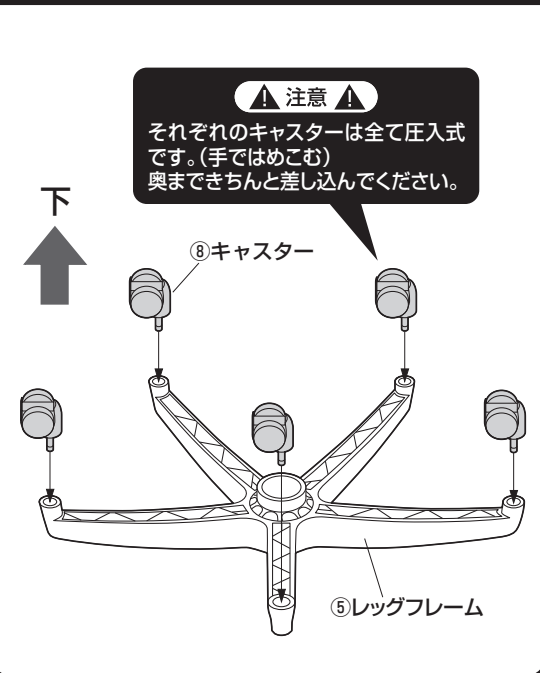
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（150-SNCM013など）と  
下記の部品番号（①～⑬）と部品名（キャスターなど）をお知らせください。



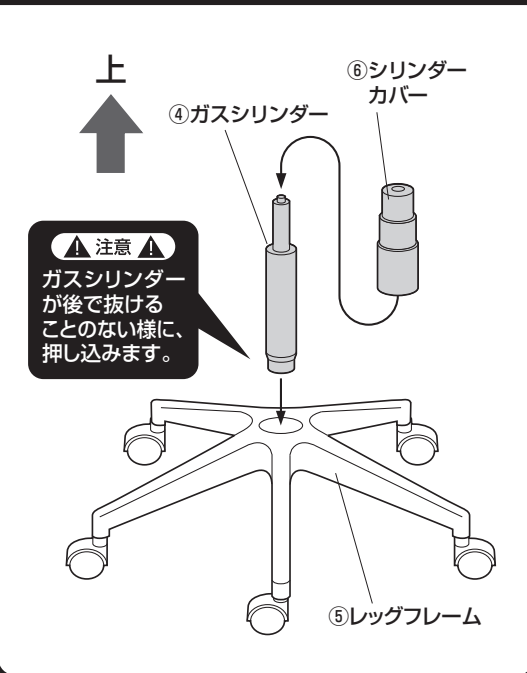
**ボルトセット**



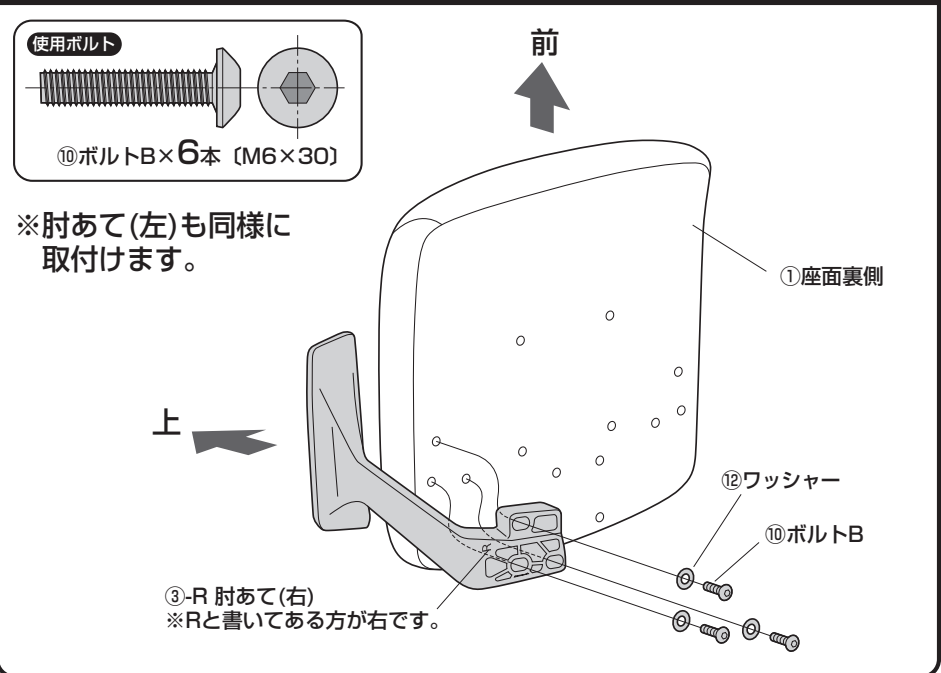
**① レッグフレームをひっくり返し、  
キャスターを取付けます。**



**② レッグフレームにガス  
シリンダーを差し込みます。**



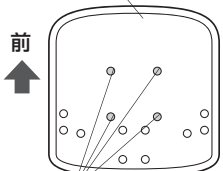
**③ 座面に肘当てを取付けます。**



## 4 座面に背もたれを取付けます。

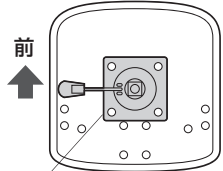
### 下から見た図

①座面裏側  
※穴がないほうが前です

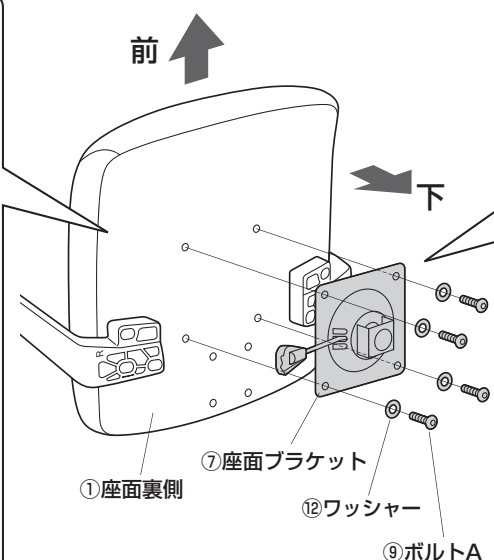


この穴を使用します。

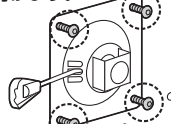
座面ブラケットは  
この向きで取付けます



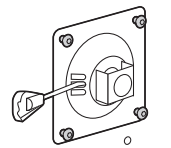
⑦座面ブラケット



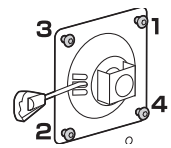
①4本のボルトをゆるく  
付けます。



②すべてのボルトを均等に  
少しずつ締め込みます。

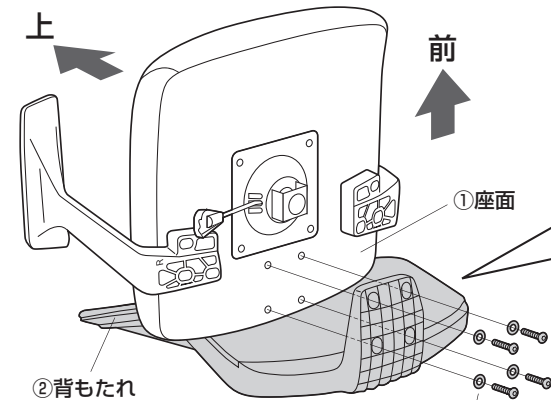
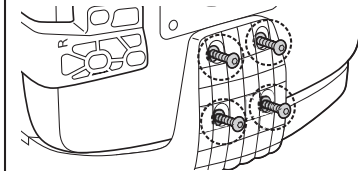


③最後に下図の1,2,3,4の  
順にきつく締め付けます。

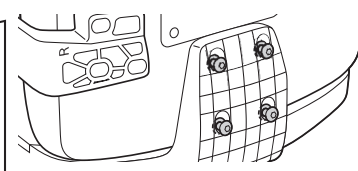


## 5 座面に背もたれを取付けます。

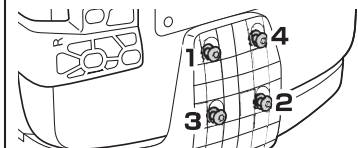
①4本のボルトをゆるく付けます。



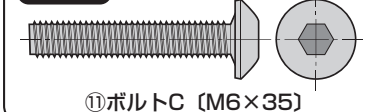
②すべてのボルトを均等に少し  
ずつ締め込みます。



③最後に下図の1,2,3,4の順に  
きつく締め付けます。

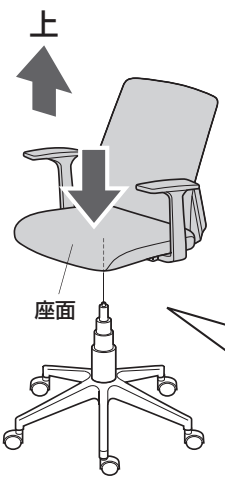


使用ボルト



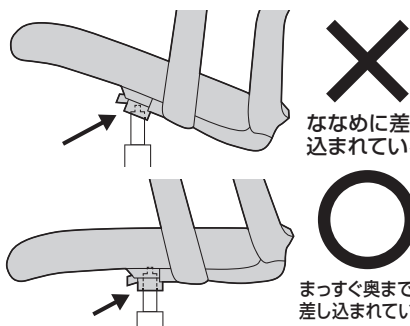
⑪ボルトC (M6×35)

## 6 ガスシリンダーに座面を差し込みます。



▲注意▲

座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んで  
ください。座面がななめに差し込まれていると、  
奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に  
作動しない場合があります。



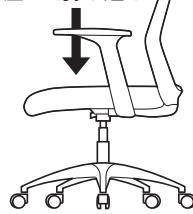
ななめに差し  
込まれている

まっすぐ奥まで  
差し込まれている

※ガスシリンダーが深く差し込ま  
れるように、座面にしっかり体重  
をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれてい  
ないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリン  
ダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く  
差し込まれない場合があります。

座って押し込む

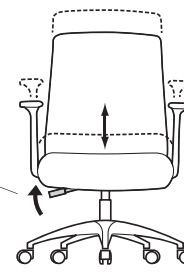


## 各部の調節方法

▲注意▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常  
に作動することを確認してから使用して  
ください。  
正常に作動しない場合はガスシリンダー  
が奥まで差し込まれていない場合があり  
ますので、座面ブラケットを差し込み直  
してください。

レバーを引き  
上げると座面の  
高さ調節が  
できます。



## チェアの品質表示

外形寸法: 幅630×奥行570  
×高さ835~930mm (座面高さ410~505mm)  
構造部材: 座部/合板、スチール 背もたれ部/ナイロン  
肘部/PP 脚部/スチール キャスター部/ナイロン  
張り材: メッシュファブリック  
クッション材: ウレタンフォーム

▲使用上の注意▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の暑い場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 暑い汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。